

2015年度 後期		リフレクションペーパー					
学科名	情報学科						
科目名	ネットワーク開発演習						
科目区分	専門科目	単位数	4	開講時期	3年次後期		
必修・選択の別	必修科目(ネットワークコース)／選択必修科目(ソフトウェアコース)						
担当者	山崎 重一郎						
授業の到達目標(シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワークアプリケーションシステムを理解し実際にアプリケーションシステムのサーバの構築ができる。 ・ネットワークの運用管理における利用者管理法とシステム管理法について説明できる。 ・インターネットの脅威、ファイアウォールの原理、セキュリティプロトコルについて説明できる。 ・課題を解決するための作業を列挙し、与えられた制約の下で計画を立てられる。 ・計画の進捗状況や問題点を把握し、計画を遂行できる。 						
日程と内容	<p>第1回：導入講義－学習教育目標、講義の進め方、評価方法の説明、実験計画書の書き方 第2回：ファイルシステムのセキュリティ 第3回：利用者認証とアクセス制御 第4回：公開鍵証明書の発行（CAの構築） 第5回：公開鍵証明書の発行（各種証明書の発行） 第6回：ファイアウォール（iptablesの原理とパケットフィルタリング） 第7回：ファイアウォール（ポリシーの作成とiptablesによるファイアウォールの構築） 第8回：DMZの構築（DMZネットワークとサーバの構築） 第9回：DMZの構築（プロキシサーバの構築と利用） 第10回：Webサーバのセキュリティ（SSLサーバの構築） 第11回：Webサーバのセキュリティ（SSLユーザ認証を使ったアプリケーションの作成） 第12回：Webサーバのセキュリティ（CGIのセキュリティ） 第13回：メールサーバのセキュリティ（安全なメールサーバ） 第14回：情報プライバシーとソーシャルメディアセキュリティ 第15回：実習成果報告会</p>						
成績評価基準	定期試験 臨時試験 報告書・レポート 課題 演習		50%	実技 部外評価 プレゼンテーション		50%	計 100%
授業到達目標の達成度	授業内容としては、目標を達成した。						
反省点	難易度を下げたが残念ながら欠席による途中脱落者が出たが、授業内容が理由ではない可能性もある。						
来年度の計画	さらに内容を簡単にする。メールの必要性が下がるので、ソーシャルメディアに重点をおく						
授業評価アンケートに対するコメント	教員の話し方が明快でないという学生が3名いたので、改善したい。また全体の評点も7.4と低いので改善したい。						
履修登録者数	40名	定期試験 受験者数	37名	合格者数	37名	合格率	100%